

平成 31 年 2 月 21 日時点

所管課	商工観光課	担当班	商工労政班
-----	-------	-----	-------

(1) 事務事業の概要			
① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 昭和 45 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 1 年度～ 平成 1 年度まで	●雇用対策協議会への補助金交付及び協議会事務局事務を行う。 【補助金額】1社当たり13,500円(平成23年度までは15,000円) 【雇用対策協議会の活動】①市内企業の雇用の維持・創出。②会員企業相互の交流と関係機関との連携強化。③勤労者の福利厚生 の充実と就労環境の向上。④1～③を目的とした旭市雇用対策協議会の事務局として各種事業を企画・実行する。 【雇用対策協議会会費】会員企業から1社あたり25,000円＋従業員×350円		
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等	
産業界と関係機関との連携を強化し、地域における雇用を促進するとともに、企業サイドとしても優秀な人材の確保や就労環境の向上に向けた事業を実施することで、旭市の産業発展に寄与することを目的として始まった。	昭和45年、旭市雇用対策協議会が設立された当初は、企業の人材を確保するため、職場見学会などを行い学校とのパイプの役割を果たしていたが、最近は雇用情勢が厳しいため、企業間の交流や福利厚生が主になっている。	役員会開催時「企業ごとに抱えている雇用に係る諸問題の情報を共有できる体制を作りたい。」「新規企業の誘致をするために、市内企業に協力をお願いしたらどうか。」「などの意見があった。	

		単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	
事業費	費目内訳	1. 負担金補助及び交付金	千円	419	446	473	527	567
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
	事業費計 (A)		千円	419	446	473	527	567
	財源	1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
5. 一般財源		千円	419	446	473	527	567	

従事職員数 常時 1 人 最大 5 人 × 1 日 = 延べ 5 人

① 主な活動		⇒	③ 活動指標名		26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	
			単位							
手段	29年度実績(29年度に行った主な活動)		ア	旭市雇用対策協議会事業実施数 (福利厚生等の場の提供数)	件	11	10	14	14	
	旭市雇用対策協議会への補助金交付。 合同企業説明会、研修会、大会の開催など14イベントを実施。		イ	参加人数の合計 (事業への参加人数)	人	400	384	620	552	
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
	対象 旭市雇用対策協議会会員企業及び従業員 意図 ・企業間の連携を図る・勤労者の福利厚生及び就労環境が向上する		ア	企業参加率 (事業平均参加企業数/会員企業数)	%	23.8	24.2	23.1	19.8	30.0
	対象 旭市雇用対策協議会会員企業及び従業員 意図 ・会員企業の雇用確保に資する。 ・雇用確保による就労環境向上。		イ	企業の雇用確保に係る機会数 (合同企業説明会等雇用確保のための事業回数)	回	0	1	3	3	4

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

年度	ア (人数)	イ (人数)
H26	24	0
H27	25	1
H28	24	3
H29	20	3
H30 計画	30	4

評価内容	① 進捗状況 ☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難															
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)															
	② 成果の状況		成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	比較	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
			成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	成果動向	26年度	27年度	28年度	29年度	30計画	
	【コメント】 (低下の場合、その理由)		ソフトボール大会など参加率が高いイベントが雨天中止となったことにより、参加率は低下した。			ア	2.3	0.5	△1.2	△3.3	10.2					
評価内容	③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容	今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()								
	H30.6頃		新規事業として、主として中途求職者向けの就職イベントを実施予定	H30.4	旭市雇用対策協議会の目玉事業となっている、合同企業説明会を実施。また、企業の労働力不足解消のため、雇用に資する活動を併せて実施していく。											